

平成18年度水俣病犠牲者慰霊式
熊本市長会

5月1日、水俣病が公式に確認されて50年を迎えます。
この節目に、水俣病の犠牲になつたすべての生命に対し、鎮魂の祈りをささげ、地域の再生を誓います。多くの皆さまのご参列をお願いします。
なお、当日会場に参列できない方も、午後1時40分に合わせ黙とうをお願いします。
期日 5月1日(月)
時間 午後1時30分～
場所 エコパーク水俣親水緑地「水俣病慰霊の碑」前
一斉黙とう 午後1時40分～
〇966-611612
水俣市環境対策課

宇土半島「和」の職人展
実行委員会

宇土半島で活躍する工芸家の展示会。焼物、染織、鉄工、刃物、張り子、太鼓、木竹細工など地域の中で培われている「技」を一堂に紹介し、これからの地場産業の活性化を目指すことを目的としています。
今回は、職人の「技」をこ来場の皆さまに、よく見てもらうことを重点に置き、会員が一日

青い鳥郵便はがきを無償配布
日本郵政公社

日本郵政公社では、身体障害者および知的障害者の福祉に対する国民の理解と認識を深めるために、郵便はがきを無償配布します。
受付期間 4月3日(月)～5月31日(水)
対象者 重度身体障害者(1級または2級の人)、重度の知的障害者(療育手帳に「A」または1度、2度と表記)の人。
配布枚数 1人当たり通常郵便はがき20枚
申込方法 身体障害者手帳または療育手帳をご持参の上、お近くの郵便局にお申し込みください。なお、代理人や郵便によるお申し込みもできます。申込用紙は、郵便局または福祉事務所に備えてあります。
〇32-3028
松橋郵便局

妊婦さん大集合！プレママ教室
「母乳で育てる」

母乳で育てる利点や母乳を出すコツ、妊娠中のお手入れや産後の過ごし方、離乳食と母乳について、などなど。母乳に関するいろんな話、ぜひ聞いてみて

中実演をいたします。
皆さま地元職人の「技」をどうぞお楽しみください。

期間 5月2日(火)～7日(日)
場所 熊本県伝統工芸館(熊本市千葉城町3-35)
〇96-324-4930
〇96-324-4930
出展者
◆宇城市・5工房：山舟窯、樂土窯、中島竹細工店(以上三角町)、デコイ工房、堀口太鼓店(以上不知火町)
◆宇土市・10工房：蒼土窯、文窯、八八窯、宇土張り子、小山本手打ち刃物、硯工房、型染、能面、石井楽器店、沼田馬蹄鉄共催 宇城市・宇土市物産協会
〇27-0777
実行委員会事務局・蒼土窯前田和



宇土半島15工房の作品を一堂に展示

ください。
日時
〇第1部 4月22日(土) 午後3時30分～5時
〇第2部 5月20日(土) 午後3時30分～5時
※6月以降は毎月第3土曜日に開催予定です。
場所 しまだこどもクリニック(市役所隣)
対象 妊婦、授産中の人など
参加費 500円(資料代として)
〇24-1165
キヌ助産院・佐成きぬえ

「絵画クラブ」作品展示会
リハビリ動創生の会

昨年に引き続き2回目となります。難病患者およびその家族の人たちによる絵画作品の展示会です。
力作の数々を皆さまぜひご覧ください。
期間 6月6日(火)～11日(日)
時間 午前10時～午後5時
ただし、11日(日)は午後3時まで
場所 不知火美術館
入場料 無料
〇国立病院機構熊本南病院リハビリ動創生の会絵画クラブ・辻清春
〇23-3822

敬老祝金を贈呈します

◆対象者
平成18年9月1日現在、本市に引き続き1年以上居住し、かつ、住民基本台帳により本市の住民票に記載されている人で、次のいずれかに該当する人
○88歳を迎える人(大正7年4月2日～8年4月1日までに生まれた人)
○100歳を迎える人(明治39年4月2日～40年4月1日までに生まれた人)
○100歳を超える人(明治39年4月1日以前に生まれた人)

◆敬老祝金の種類および額
○88歳＝米寿祝金 …………… 1万円
○100歳＝100歳祝金 …………… 10万円
○100歳超＝長寿祝金 …………… 1万円

◆支払時期 9月末を予定
(対象者に後日連絡)

◆申請書提出期限 5月31日(水)

◆申請書提出先
本庁福祉課福祉総務係 〇32-1111
各支所健康福祉課
三角支所 〇53-1111
不知火支所 〇33-1111
小川支所 〇43-1111
豊野支所 〇45-2111

【老人医療】
入院時の食事の負担方法が変わります

平成18年4月1日から健康保険法等の規定に基づいて、入院時の食事の負担が『1日単位』から『1食単位』に変更されます。

負担区分		変更前	変更後
①一定以上所得者および一般	長期非該当※1	1日当たり780円	1食当たり260円
	長期該当※2	1日当たり650円	1食当たり210円
②低所得者II	長期非該当※1	1日当たり500円	1食当たり160円
	長期該当※2	1日当たり300円	1食当たり100円
③低所得者I		1日当たり300円	1食当たり100円

※1：入院日数が90日までの人
※2：入院日数が過去12カ月以内に90日を超える人

上記の②および③に該当する人は、下記申請先で交付する「限度額適用・標準負担額減額認定証」を医療機関の窓口に提出することにより減額が受けられます。また、②の人で長期該当の認定を受けるためには、再度申請が必要です。

詳しくはお問い合わせください。

申請・問合せ先
本庁市民課老人保健係 〇32-1111
各支所市民課国保年金係
三角支所 〇53-1111 不知火支所 〇33-1111
小川支所 〇43-1111 豊野支所 〇45-2111

市民レポーターだより

子どもを守る地域力 古賀結美子

ここ数年、下校中の小学生を襲つて殺害するという凶悪な事件が頻発し、大きな社会問題となつていきます。
そこで「子どもたちの安全を守ろう」と立ち上がったのがお年寄りの力です。今やこの市町村でもお年寄りの「安全パトロール隊」が結成されていると聞きます。そんな中で、今回、松橋町曲野北区での取り組みを取材しました。
当尾小学校の校長先生の話によると「グラウンドゴルフ愛好

会」の皆さんから「下校中の子どもたちの安全を守りたい」との思いがたい申し出がありました。早速、まずは子どもたちを知ってもらおうと、「顔みしり会」が開かれました。その後、地区ごとに集まって一緒に帰つたこのことです。

以来、愛好会では当番を決めて毎日、4～5人が通学路の要所に立って下校中の子どもたちを迎えます。対象児童は小学1年生から3年生までで、高学年は部活動の関係で、帰宅時間がばらばらなので含まれていません。

学校からは毎月、月初めに「行事予定及び下校予定時刻表」が校区の各戸に配布されます。取材日は1年生が午後2時10分の下校時間となっていましたので、「熊本県グラウンドゴルフ協会」と書かれた黄色のたすき掛けの方と一緒に子どもたちを待ちました。

黄色い帽子の1年生たちがやって来ます。周囲は畑ばかりで人家もなく、人通りもほとんど



隊員の皆さんが一緒に安心して

ありません。辻立ちする前に区長さん同行してもらって通学路を回つたのですが、確かにトンネル有り、竹林有りの昼間でも何か不安にかられる道路でした。

今、お年寄りたちの積極的な使命感で子どもたちは守られています。しかし、この「安全確保」の問題は「いつまで」という限りがありません。当面は続けていきたいとのことでしたが、雨の日、風の日、下校時間の違う子どもたちを待つのは大変なご苦労だと思いました。

いつ、どこで、何が起るか分からない不安な社会情勢の中にあつて「地域ぐるみで子どもを守ろう」という一人一人の心掛けが大切だと感じました。



「顔みしり会」で子どもたちとパトロール隊員がご対面